

災害における つながりが生み出す イノベーション

9/1
(金)

13:30~16:30



東日本大震災の復興では、NPOをはじめとする「サードセクター」が大きな役割を果たしたと言われています。講師の菅野さんは、NPOをはじめとする市民活動団体などを「サードセクター」として捉え直し、そのネットワークやイノベーションによって、社会的課題に対応したと評価し、つながりの大切さを強調されています。

今回の研究会では、「サードセクター」の活躍のメカニズムを詳細に調査された菅野さんのお話を聞きながら、どのようにつながればよいのかを考えます。

すかの たく
講師：菅野 拓 さん
大阪公立大学准教授

場 所：ハッシュタグ大津京 シェアスペース
(滋賀県大津市二本松1番1号 ブランチ大津京内)

参加費：500円 (資料代)

定 員：30名・要申込

対 象：どなたでもご参加いただけます

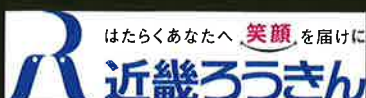
申込先：しがNPOセンター



主 催：災害支援市民ネットワークしが

共 催：認定特定非営利活動法人しがNPOセンター、近畿労働金庫

後 援：滋賀県生活協同組合連合会、滋賀県労働者福祉協議会



お申込みは裏へ



*この事業は、「近畿ろうきんNPOパートナーシップ制度」の協力で実施します

■災害支援市民ネットワークしがとは

滋賀における市民の災害対応力を高めるため、行政や社会福祉協議会等、さまざまな団体と連携し2013年4月に発足しました。

災害に対して普段からの活動を大切にしたいという思いから、年に数回こうした研究会を行っています。ネットワークに加入されていなくても、ご参加いただけます。事務局は、認定特定非営利活動法人 しがNPOセンターが担っています。

〒523-0893

滋賀県近江八幡市桜宮町 207-3 K&Sビル 3F

<https://shiganpo.wixsite.com/website-1>

■菅野 拓さん プロフィール

大阪公立大学大学院 文学研究科 准教授。臨床の社会学者。大阪市立大学大学院 文学研究科後期博士課程単位取得退学。博士(文学)。専門は人文地理学、都市地理学、サードセクター論、防災・復興政策。東日本大震災発災直後からパーソナルサポートセンターにて仙台市と協働し、被災者生活再建支援事業・生活困窮者自立支援事業を立ち上げ、現在は理事。最近の主な委員として復興庁「多様な担い手による復興支援ビジョン検討委員会」ワーキンググループメンバー、熊本市「復興検討委員会」委員など。

■ハッシュタグ大津京会場 MAP

住所：滋賀県大津市二本松1番1号
ブランチ大津京内

アクセス：JR 湖西線大津京駅・
京阪電鉄近江神宮前駅から
いずれも徒歩約15分

駐車場：3時間無料
ブランチ大津京内施設利用で
追加2時間無料



■オンライン申込フォームはこちら →→→



■FAX・メールでの申込みフォーム

送信先 FAX 0748-34-3033 ・ メール shiga.npo@gmail.com

○9月1日 災害支援市民ネットワークしが2023第2回研究会 申込み

お名前 (フリガナ)	
所属あるいはご住所	
連絡のつきやすい電話	
メールアドレスかFAX	

*受付等のお知らせは、主にメールで行いますのでできるだけメールアドレスをご記入ください。

■お問合せ先：電話 0748-34-3033

認定特定非営利活動法人 しがNPOセンター

※お申込みいただいた個人情報は、災害支援市民ネットワークしがの情報をお知らせするため以外には使用しません。